

とよみなみ



令和3年 5月31日
練馬区立豊玉南小学校

令和3年度 6月号

「よし、やるぞ！」スイッチ ON

副校長 彌永 英俊

3年生の教室では、国語の学習「漢字の音読みと訓読み」の学習が行われていました。担任の先生はいつも通りに学習のめあてを確認して、子供たちの言葉をつなぎながらテンポよく授業を進めています。授業の中盤でした「今日は、タブレットを使って、友達とクイズを出し合います。」この先生の説明で、子供たちの「何か楽しそうだよ。」「面白そうだよ。」「早くやりたいな。」そんな期待が一気に膨らんだのが分かりました。まさに、「よし、やるぞ！」とやる気スイッチが入った瞬間でした。そうなる子供たちは夢中になって、教科書で漢字を調べ、クイズを考え、ワークシートに書き出し、目を輝かせながら友達との交流を楽しんでいます。漢字が苦手な児童も、普段はすすんで学習に取り組めない児童も、みんな楽しそうに活動している様子がとても印象的でした。この時、私は東井義雄さんの『心のスイッチ』という詩を思い出しました。

心のスイッチ

東井 義雄

人間の目はふしぎな目
見ようという心がなかつたら
見えても 見えない

人間の耳はふしぎな耳
聞こうという心がなかつたら
聞いていても 聞こえない

頭もそうだ はじめから
よい頭わるい頭の区別が
あるのではないようだ

「よし、やるぞ！」
と心のスイッチが入ると
頭も すばらしいはたらきを
心はスイッチが人間を
つまらなくもし
すばらしくもしていく

電灯のスイッチが
家の中を明るくし 暗くもするよ

「よし、やるぞ！」という心のスイッチが人の行動にとって、とても大切なんだということを改めて考えさせられました。どの授業も、1単位時間は45分と決まっています。同じ45分でも、その時間をいかに過ごすかによって、45分間の可能性は無限大に広がっていくのです。左の詩の中にあるように、学びに向かう心持ちひとつで、頭も身体も素晴らしい働きを見せ、かけがえのない学びの時間となるのです。

本校の先生たちは、子供たちの心のスイッチを ON にするために、日々授業改善に取り組んでいます。教材や教具を工夫したり、子供たちの興味を引きつける授業の導入を考えたり、今回紹介したタブレットを使って魅力的な活動を設定した3年生の授業も、その工夫のひとつです。しかし、「よし、やるぞ！」「頑張るぞ」と心のスイッチを ON にするのは、やはり自分自身であり、先生たちはそのための手伝いをしているに過ぎません。

梅雨に入るとすっきりしない天気の日も多くなります。「やりたくないな」「面倒だな」「今日は体がだるいな」そんな不調なときも増えるかもしれません。でも、そのような時こそ自分の心を自分でコントロールできる強さを身に付け『心のスイッチ』を ON にできる豊玉南小学校の子供たちに育ってほしいと願っています。

6月の行事予定

- | | |
|--|---|
| 1日(火) 安全指導日 区役所見学(3年) | 18日(金) 読書旬間終
中学校体験教室(6年) |
| 2日(水) 尿検査(3回目)
歯科健診(3・4年) | 21日(月) プール開き
クラブ活動 百人一首検定始 |
| 3日(木) 5時間授業 | 22日(火) 自転車安全教室(4年) |
| 7日(月) 読書旬間始 | 23日(水) 4時間授業 歯科健診(2・5年)
6-1は研究授業のため5時間授業 |
| 8日(火) 避難訓練 | 24日(木) 水道キャラバン(4年) |
| 10日(木) 交通安全教室(2・3・5・6年)
4時間授業
4-1は研究授業のため5時間授業 | 25日(金) 新体力テスト終 学年活動(6年)
保護者会(1年) |
| 12日(土) 土曜授業日 開校記念日(公開なし)
60周年記念児童集会 | 28日(月) 補充教室(2~6年) |
| 16日(水) 4時間授業
歯みがき指導(3年) | 29日(火) 社会科見学(6年) |
| 17日(木) 4時間授業 | 30日(水) とよみなスタンプラリー |

今月の生活目標

遊びの工夫をしよう

蒸し暑い日が続いています。いよいよ梅雨の季節です。雨の日が増え、校庭が使えないことがあります。室内でも工夫して、友達と仲良く安全に遊ぶよう指導していきます。水分補給をこまめにする、タオルで汗を拭くなどして体調に気を付けて過ごしていきます。

* 5月10日(月)から個人登校が始まりました。通学路での決まりを守って安全に登校するよう、ご家庭でも声かけをお願いします。

訃報 本校第十代校長 櫻井悦子様(享年82歳)におかれましては、病氣療養中のところ薬石効なく、5月8日にご逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りするとともに、お知らせいたします。

〈引き渡し訓練〉生活指導 井内佑馬

5月21日(金)に避難訓練を行いました。本来でしたら、保護者の方に引き取りに来ていただく訓練でしたが、緊急事態宣言を受け、引き渡しなしでの訓練となりました。

東京都下において震度5弱以上の大きな地震が、児童が学校に登校中の時間帯に発生した場合、まず、日頃の訓練通り児童の安全を確保した上で、各保護者の方のお迎えを待ち、引き渡すこととなります。2011年の東日本大震災の時は、電車等の交通機関が動かなくなったため、地震発生直後に都心の勤務先を出て、何時間もかけて学校に来てくださった保護者の方もいらっしゃいました。

今回の訓練では、学校から下校中に大きな地震が起こったら、親が仕事に行っているときに起こったら、習い事に出かけているときだったらなど、具体的な状況を想定して、どうやって身を守るのか、どこに避難するのか、家族はどこに集まるのかなどについて子供たちに指導しました。これらのことに加え、引き渡しが必要な大地震が発生した時、誰が学校に迎えに来るのかも、ご家族でご確認をお願いいたします。「備えあれば憂い無し」です。

〈1年の窓〉 1年 浅羽しのぶ

104人の1年生が入学して、2ヶ月が経ちました。初めは緊張していた子供たちも徐々に小学校という場に慣れて学校のリズムに合わせて生活できるようになりました。

国語では、ひらがなの練習中心だったものが、物語を読んでわかったことや思ったことを伝える学習も始まりました。算数では、数の学習を終えて、足し算や引き算の学習に入ります。1年生の学習は、どれをとってもこれからの学習の基礎になるものなので、しっかり身につけられるように繰り返し指導します。

また、学習や遊びを通して友達とのかかわりが増えています。時には友達とうまくいかないこともあるかもしれませんが、そんな時こそ心の成長のチャンスです。相手の気持ちを考えたり、自分の気持ちを伝えたりできるように育ててほしいと思います。

これからも新しい体験を通して、成長をしていく1年生です。ご家庭でも励ましの声をかけていただきますようお願いいたします。

◇給食費・教材費 引き落とし日

①6月7日(月) ②6月15日(火)です。
入金の確認をよろしくお願いいたします。

〈60周年記念児童集会〉

6月12日(土)は本校の開校記念日です。開校初年度に開校式を行ったのが6月12日だったため、この日が開校記念日となりました。感染拡大防止に気を付けながら、60周年となる節目の年をお祝いしようと、6月12日の児童集会に向けて、子どもたちは、代表委員会をはじめ、多くの委員会がそれぞれ準備をしています。当日は、オンラインを使つての〇×クイズや卒業生へのインタビュー、校庭でのバルーンリリース(全校児童による風船飛ばし)を予定しています。

子どもたちの心に、開校をお祝いするためにがんばった思いと、たくさんの風船が青空に舞い上がる情景を焼き付けさせたいと考えています。

また、これとは別に5月25日には、全校児童で校庭にトミー、ミミーの人文字をつくり、ドローンを使って写真撮影を行いました。また、60周年記念誌作成の一環として、学級ごとの写真撮影と児童一人一人には、「できるようになりたいこと(低学年)」、「挑戦したいこと(中学年)」、「将来の夢(高学年)」を書いています。冊子は10月30日(土)開校60周年記念式典にあわせて配布します。